

会報

第95号

平成19年8月1日
新潟県特別支援教育研究会
事務局：新潟市中央区
白山浦1-207-3
鏡淵小学校 内堂
発行：文久



新潟県特別支援教育研究会 会長

吉田 俊雄

制度改正と教師の姿勢

この4月1日から「学校教育法等の一部を改正する法律」が施行されました。これまでの「特殊教育」から「特別支援教育」への大きな転換といえます。

その改正の要点の一つは、盲学校、聾学校及び養護学校を特別支援学校制度へ転換したことです。

もう一つは、特別支援学校においては、幼小中学校、高等学校等の要請に応じて、教育上特別な支援を必要とする児童生徒、幼児の教育に関し必要な助言又は援助を行うよう努めることです。（地域のセンター的機能）

前者の改正は、個々のニーズや複数の障がい種に柔軟に対応するために、後者は、特別支援学校の専門性を生かして、小・中学校等への支援をするために、規定を設けたものです。

さらに文科省は、特別支援教育の理念を、「特別支援教育は、（中略）障がいの有無やその他の個々の違いを認識しつつ様々な人々が生き生きと活躍できる共生社会の形成の基礎となるものであり、我が国の現在及び将来の社会にとって重要な意味をもっている」と、特別支援教育を、共生社会の形成の基礎と位置付け、その果たすべき役割の重要性を説いています。

このように、理念や改正学教法・関係政省令の規定の改正について、通知等を熟読し要点を整理しておく必要があると思います。そこで、制度等の改正を期に、これらも大切にしたい教師の姿勢について、三つ述べてみたいと思います。

① 子どもの実態から謙虚に学び子どもと一緒に成長する教師で

あること。そこには、子ども一人一人の個性を尊重し、細部にわたる丁寧な指導があるからです。

② 自分の行った教育について、常に評価と反省を行う教師であること。そこには、自分の指導力を高めようとする努力があり、あせらず、着実な実践を積み上げていこうとする姿があるからです。

③ 熱意と使命感をもって子どもへの教育に当たる教師であること。「教育は人なり」、子どもは、教師から知識・技能を学ぶと同時に教師の人間性をも学んでいくからです。

この三つの基底には、いつでも、どこでも、子どもと教師の間に目に見えない温かい人間的な心の通い合いがあることが前提であることは言うまでもありません。

これからの特別支援教育の充実・発展には、小・中学校等と特別支援学校との連携を強化すること、さらに小・中学校では、特別支援教育コーディネータを推進役として、全教師を対象に特支援教育の専門性を高める研修の充実を図ることの二つが急がれます。

最後に、当会の事業である地区研究大会及び各研究部研修に会員が積極的に参加し、研さんを積んでほしいと思います。よろしく願います。

平成一九年度 主な行事予定

- 五月 第一回理事評議員会
- 六月 各研究部研修予定集約
- 七月 会報95号発刊
- 八月 関プロ東京大会（9日）
- 十月 全特連全国大会佐賀大会（24～26日）
- 十一月 上越地区特別支援教育研究大会糸魚川大会（22日）
- 二月 第二回理事会
- 三月 会報96号発刊
- 中越地区大会・下越地区大会は、市町村合併のための、地区割り変更に伴う調整期間のため、今年度は行われません。
- 各研究部の研修は、それぞれの研修計画に沿って実施します。

平成一九年度
県特支研役員

(敬称略)

会長

吉田 俊雄 (新潟市立養護)

副会長

渡辺 吉和 (高田西小)

金子 周一 (三条小)

松浦 敏夫 (県立高田養護)

理事

白川ナツ子 (新井小)

大岡 政士 (大洲小)

笠井 博 (千手小)

桑原 正 (北辰小)

橋本 定男 (鏡淵小)

坂井 潔 (小針小)

菊池 秀夫 (石山中)

成田武比古 (外ヶ輪小)

本多 博行 (新津第一小)

佐野 一彦 (県立村上養護)

鷺津 毅史 (県立佐渡養護)

佐藤 高志 (新大附属特別支援学校)

会計監査

恩田 正身 (糸魚川小)

池田 清治 (新町小)

赤塚 一 (燕東小)

平成十九年度
県特支研評議委員

(敬称略)

上越地区

関谷 廣一 (大潟町小)

上越地区

竹之内 義和 (清里中)

柏崎・刈羽地区

山崎 光隆 (松浜中)

柏崎・刈羽地区

吉田 正宣 (新道小)

糸魚川地区

竹田 正光 (大和川小)

妙高地区

藤本 保久 (斐太北小)

長岡・三島地区

西脇 雅信 (大島中)

長岡・三島地区

中山 博迪 (洩海小)

三条地区

三条地区 嘉藤 俊信 (第一中)

三条地区

古畑 伸一 (長沢小)

燕・弥彦地区

桑原 幸男 (燕西小)

加茂・南蒲地区

吉樂 悟 (田上小)

見附地区

西片 哲也 (今町小)

小千谷地区 福島 正 (小千谷中)

十日町・中魚地区

池田 隆 (川治小)

十日町・中魚地区

中川 玄忍 (津南小)

魚沼・川口地区

笠原 正 (広神西小)

南魚沼地区

保坂 吉俊 (湯沢中)

新潟市北区地区

伊藤 喜一 (葛塚東小)

新潟市東区地区

駿河 仁志 (木戸小)

新潟市中央区地区

真柄 正幸 (万代長嶺小)

新潟市江南区地区

朝倉 悟 (亀田中)

新潟市秋葉区地区

小林 吉男 (新津第二小)

新潟市南区地区

山崎 秀一 (庄瀬小)

新潟市西区地区

五十嵐幹郎 (内野小)

新潟市西蒲区地区

本間 正巳 (巻南小)

新潟市北蒲地区

前田 清 (猿橋小)

新潟市北蒲地区

佐藤 秀夫 (蓮野小)

胎内地区

藤田 哲也 (きのと小)

村上・岩船地区

本間 直也 (関小)

村上・岩船地区 (中)

板垣 昭一 (朝日中)

五泉地区

塩谷新一郎 (五泉北中)

阿賀野地区

毛利 隆二 (京ヶ瀬小)

東蒲原地区

清野 正悦 (鹿瀬小)

佐渡地区 (小)

松田 正実 (加茂小)

佐渡地区 (中)

石坂 学 (真野中)

特別支援教育学校 (視)

小西 明 (県立新潟盲)

特別支援教育学校 (聴)

山田由美子 (県立新潟聾)

特別支援教育学校 (病)

平野 正史 (県立柏崎養護)

特別支援教育学校 (肢体)

白岩 嘉之 (県立上越養護)

特別支援教育学校 (知)

高橋 晃 (市立見附養護)

平成十九年度
県特支研事務局

事務局長

吉原 修英 (鏡淵小)

事務局

風間 昌幸 (鏡淵小)

今井 信郎 (鏡淵小)

岩崎 悦子 (鏡淵小)

齊藤美津子 (鏡淵小)

長谷川弘子 (鏡淵小)

平成19年度 各研究大会の紹介

◆上越大会◆

上越地区特別支援教育研究大会 糸魚川大会 兼新潟県就学啓発推進会議

【大会主題】

「一人一人のニーズに応じた支援の充実」

【日時】 11月22日（木）

午後1時～午後4時30分

【会場】

糸魚川市ふれあいセンター
「ピーチホールまがたま」

【分科会】

第一分科会

「学校・学級経営」

第二分科会

「小・中知的障がい教育部会」

第三分科会

「小・中情緒障がい教育部会」

第四分科会

「言語・難聴教育部会」

第五分科会

「小・中発達障がい教育部会」

第六分科会

「保護者・行政と生涯福祉部会」

*午前中（10時30分～11時30分）

「開設二年目の高田養護学校ひすいの里分校の校舎や授業の自由参観」

参観希望の方は、糸魚川小学校駐車場を御利用ください。

平成十九年度 各部の研修予定

●知的障害部●

新潟県特別支援教育研究会
知的障害部研究大会

兼 新潟県就学啓発推進会議

○研究主題

「特別な支援を必要とする子ども
の健やかな成長をめざして」

○全体研修会（講演会）

・日時

8月10日（金）

午後1時30分～3時30分

・会場

県立生涯学習センター

・講師

新潟いなほの会

代表 沼田 夏子様

●情緒障害部●

新潟県特別支援教育研究会
情緒障害部研究大会

兼 新潟県就学啓発推進会議

○研究主題

「発達障害のある児童・生徒の
理解と支援のあり方」

○全体研修会（講演会）

・日時 8月24日（金）

午後1時30分～2時15分

（総会）

午後2時30分～4時

（講演会）

・会場

長岡市立中之島文化センター

・講師

三重県立宮川医療少年院

院長 栗原 正幸様

●言語難聴部●

新潟県特別支援教育研究会
言語・難聴部総会

○研究主題

「言語障害児・難聴児に対する
これからの支援のあり方」

○全体研修会

・日時

7月31日（火）

総会 午前10時～

講演会① 午前10時50分

講演会② 午後2時

講演会③ 午後3時50分

講演会④ 午後2時

・会場

上越市レインボーセンター

・講師及び演題

講演①

演題「吃音症状をもつ子ども

の指導と支援」

講師

金沢大学教育学部

准教授 小林 宏明様

講演②

演題「選択性緘黙児の指導と

連携」

講師

上越教育大学心理臨床講座

教授 加藤 哲文様

●病虚弱・肢体不自由部会

○研修内容

県内全域の担当者による実践を
研究史にまとめ、発行する。

平成十八年度
全特連功労者表彰

◇全特連功労者表彰◇

前 新潟県立新潟養護学校校長

岡本 佳典様

前 新潟県立高等養護学校校長

尾方 洸様

(全国大会新潟大会にて)

今年度開催される
全特連主催研究大会

◆全国大会・佐賀大会◆

【大会主題】

「地域で生きる子どもたちの今、
そして未来
―特別支援教育の課題と
新たな展開―」

【期 日】

10月24日(水)

～26日(金)

【開催地】

佐賀文化会館 他

【分科会】

詳細は第二案内を
ご覧ください

【講演会】

・演題「障害のある人を支える
基本軸(共生活感)構
築を ―私を支えた
人・背中を押してくれ
た人―」

・講師

佐賀大学医学部

教授 齊場三十四様

◆関プロ東京大会◆

【大会主題】

「一人一人が豊かに生きるため
の新しい時代の教育の創造」

【期 日】

8月9日(木)

午前9時30分

～午後4時30分

【会 場】

〔全体会〕 中野ゼロホール

〔分科会〕 中野サンプラザ

中野区立第二中学校

【分科会】

詳細は最終案内をご
覧ください

【講演会】

・演題「特別支援教育の本格実
施に向けて」

・講師

東洋大学

教授 宮崎 英憲様

【本県大会派遣役員】

○第3分科会

「発達障害児の指導

通常の学級 中学校」

提案発表者 横田 幸一

上越市立城東中学校

司会者 下鳥 順一

上越市立清里中学校

記録者 風間 昌幸

新潟市立鏡淵小学校

○第12分科会

「いとは・きいへの指導」

提案発表者 澤田キヨ子

柏崎市立柏崎小学校

司会者 古澤 京子

上越市立大町小学校

記録者 佐藤 良郎

新潟市立養護学校

※中越沖地震のため、12分科会
新潟県の発表、司会、記録は
中止となりました。

○第21分科会

「支援が必要な子どもへの対応」

司会者 三浦 優子

長岡市立養護学校

記録者 杉坂 芳文

県立佐渡養護学校

